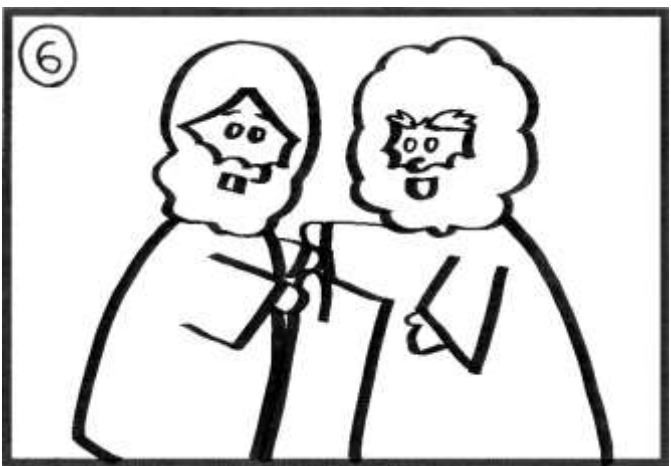
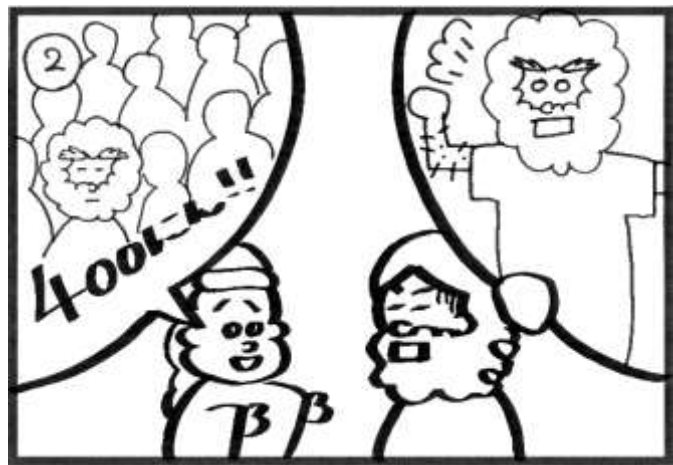
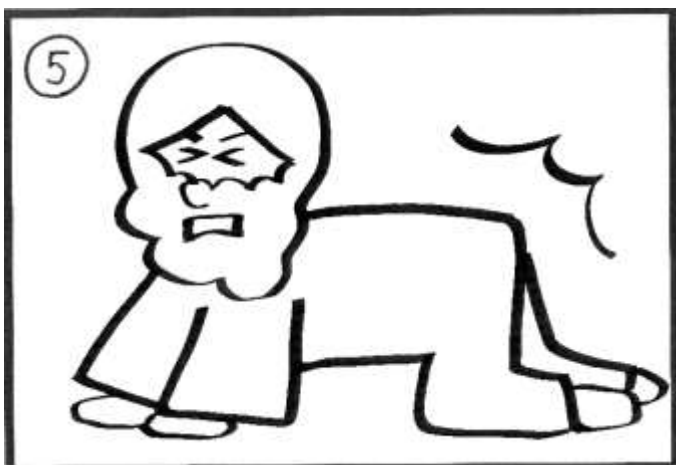
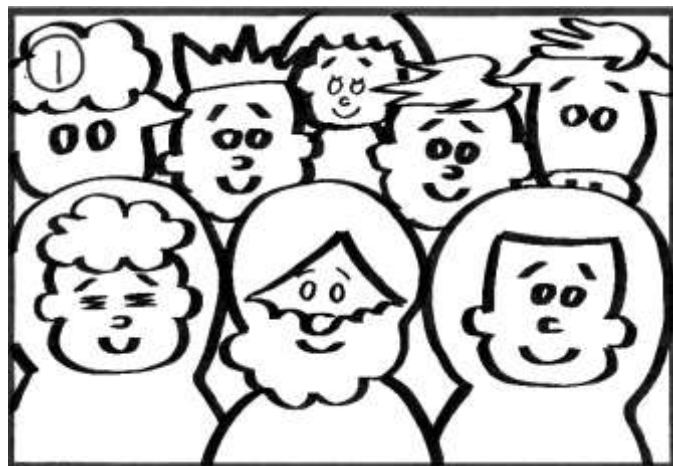
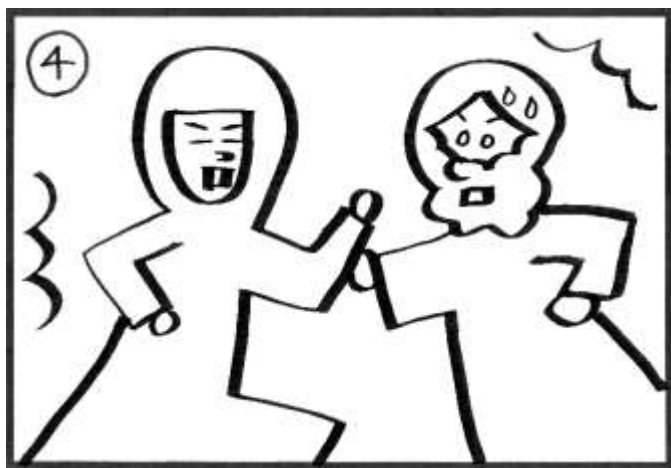


10月4日 「天からのはしご」 創世記28・10～22

1. ひとりぼっちになった経験を探ねる。
2. 嘘をついて兄エサウから長子の特権を奪うヤコブ。怒るエサウ。
3. 叔父ラバンのもとに出発するヤコブ。
4. ひとりで長い距離を旅するヤコブ。
5. 夢の中で、天からのはしごを上り下りする神様の使いを見、神様からの語りかけを聞くヤコブ。
6. 目を覚まし、まくらにしていた石を立てて油を注ぎ、神様に誓いを立てるヤコブ。

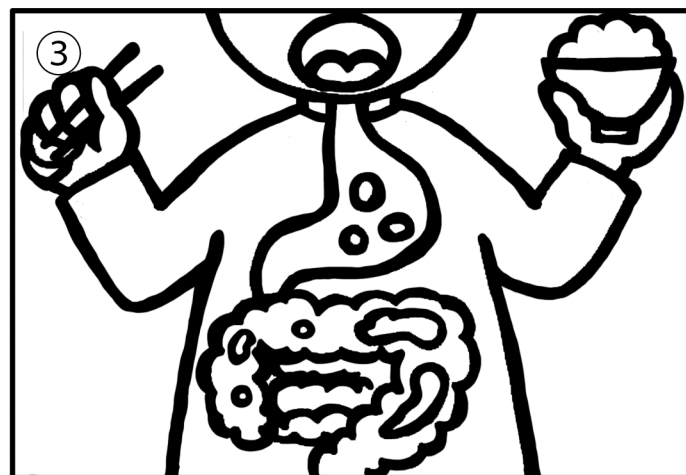
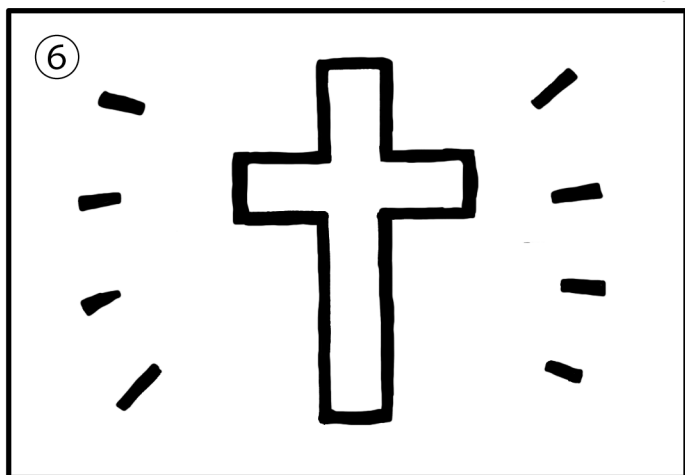
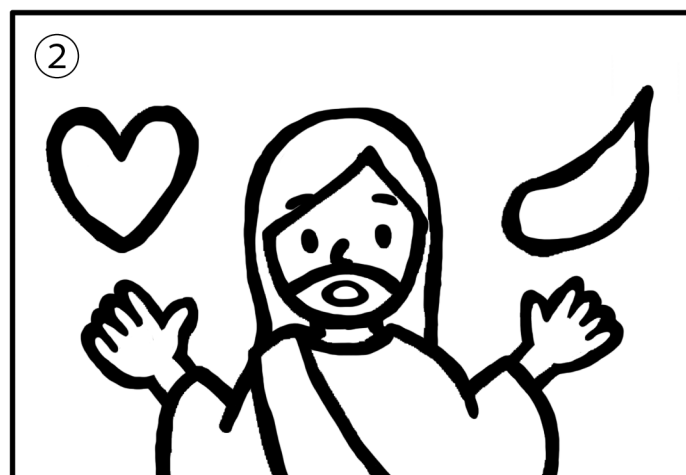
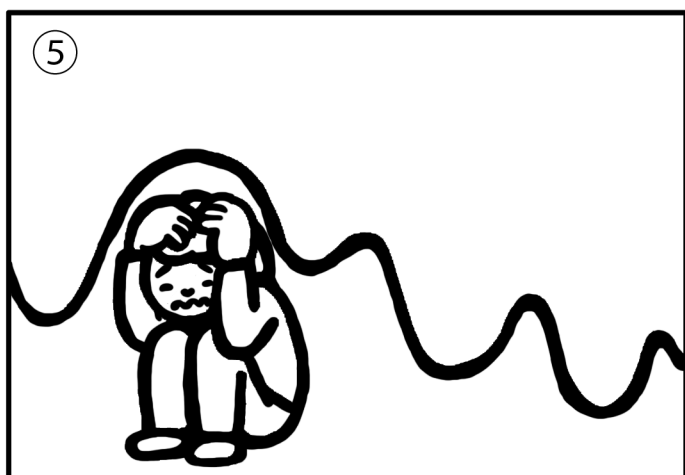
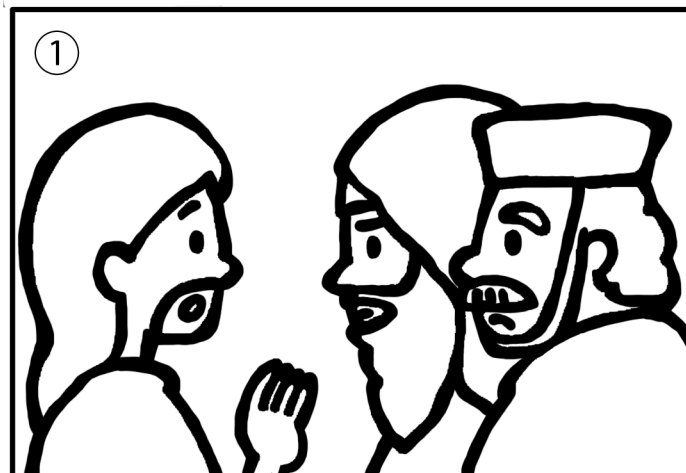
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



10月11日 「ヤボクの渡し」 創世記32・22～32

1. 多くの困難の中、叔父ラバンのもとで20年間働き、家族が増えたヤコブ。
2. 兄エサウが400人の人を従えて向かってくることを聞き、ますます不安になるヤコブ。
3. ヤボクの渡しで、家族と贈り物、しもべと家畜を先に川の向こうに渡らせ、一人残るヤコブ。
4. 神の使いと夜明けまで格闘するヤコブ。
5. 神の使いに太ももの関節を外されてしまうヤコブ。
6. 喜んでヤコブを迎えてくれる兄エサウ。

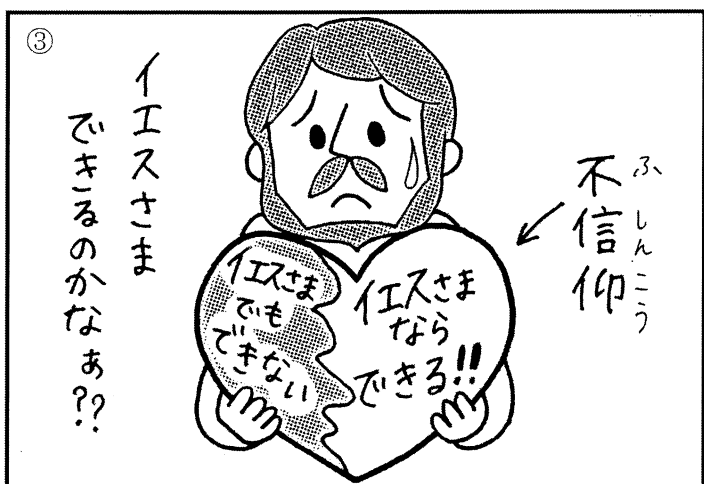
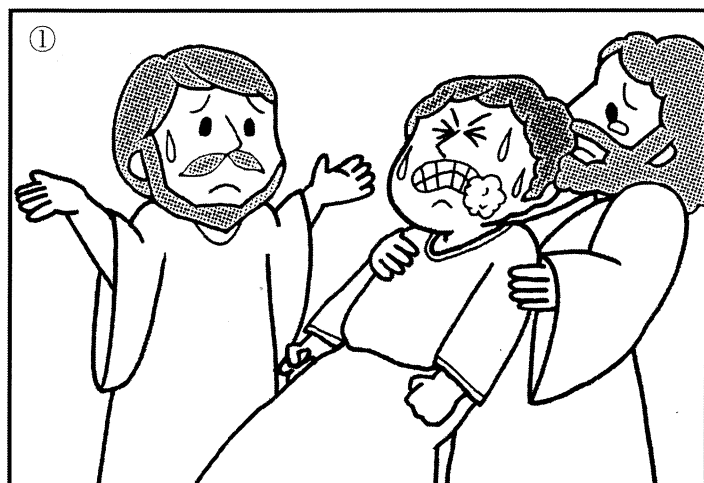
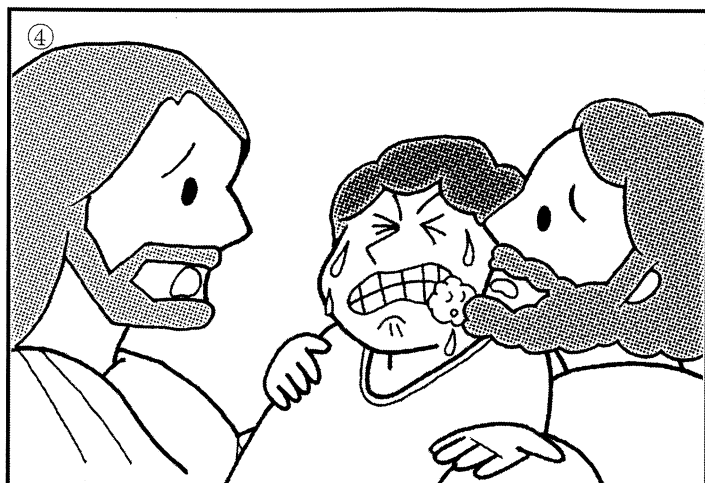
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



10月18日 あなたもわたしも罪人！ マルコ7・14～23

1. イエス様はユダヤの国のパリサイ人や律法学者など、昔からの神の律法を厳格に守る人たちとお話し合いをしていました。
2. 「すべて外から人の中にはいって、人をけがしうるものはない。かえって、人の中から出てくるものが、人をけがすのである」
3. わたしたちの食べたものは口から食道をとって胃の中にはいり、そこでよくこなされて腸にいきます。腸では様々な栄養が取り込まれ、その残りのかすがうんことなって外に出てくるのです。
4. イエス様はわたしたちの心から出てくるものが人を汚すのだ、と言われます。
5. どうしたら恐ろしい死から逃れることができるのでしょうか。
6. イエス様を信じるとき、わたしたちは罪ゆるされて、永遠のいのちをいただくことができます。

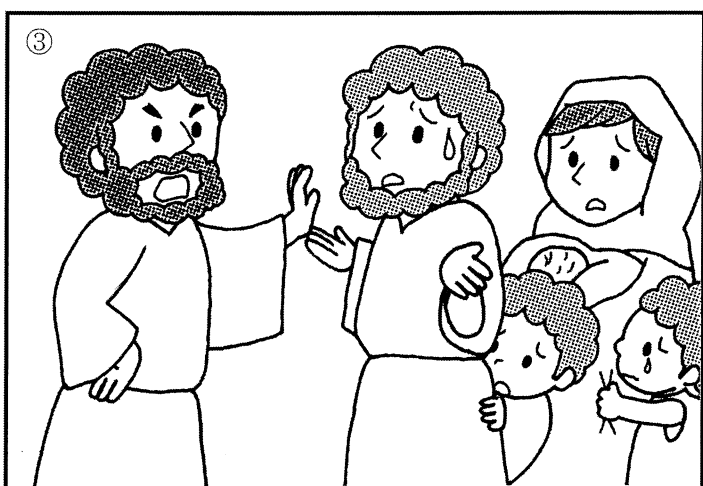
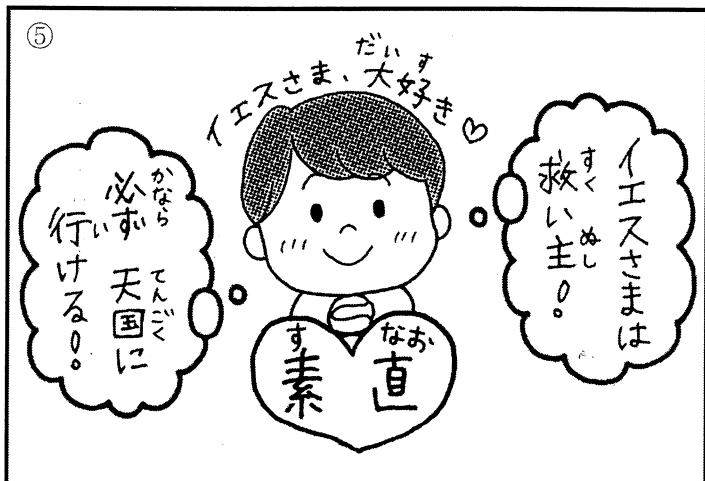
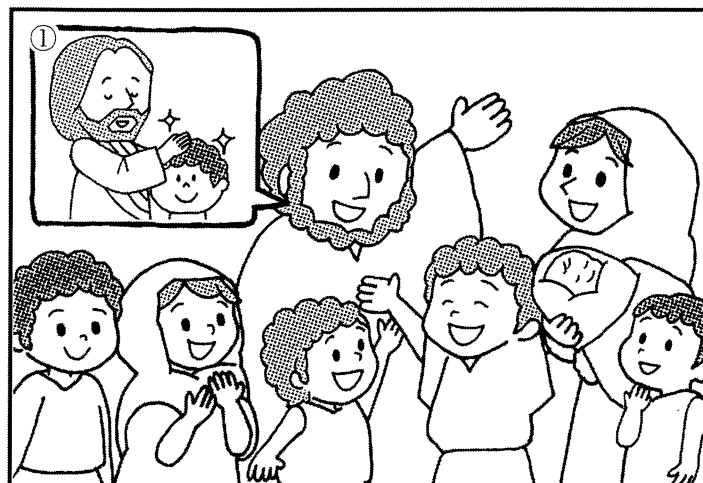
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



10月25日「信じて祈ろう！」マルコ 9・14～29

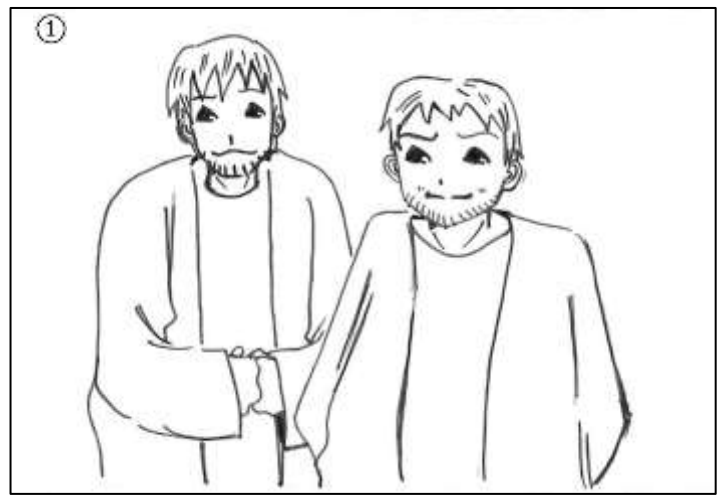
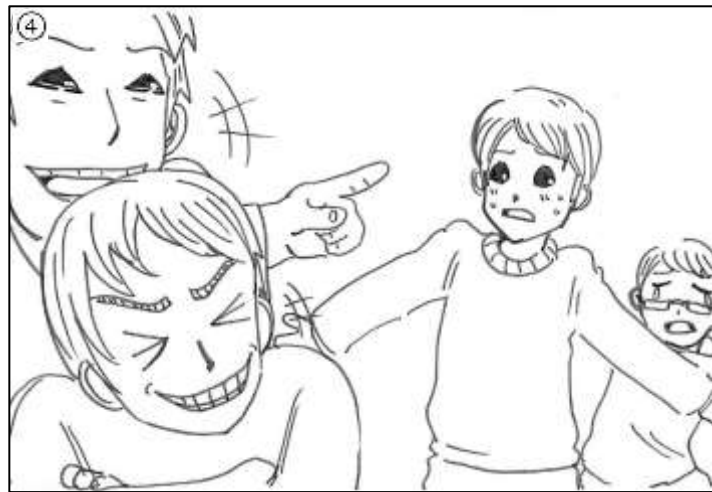
1. 弟子には息子から、けがれた霊を追い出すことができなかった。
2. イエス様は、その息子を癒された。父親も息子も喜んでいる。
3. 弟子は、イエス様に対する信仰が不十分だった。
4. 父親は、イエス様に、「できますれば・・・」と言い、イエス様は、「できればというのか・・・」と言われた。
5. イエス様の素晴らしい恵みと力は、イエス様を信じて祈る人を通して流れていく。
6. 信じて祈り続けましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



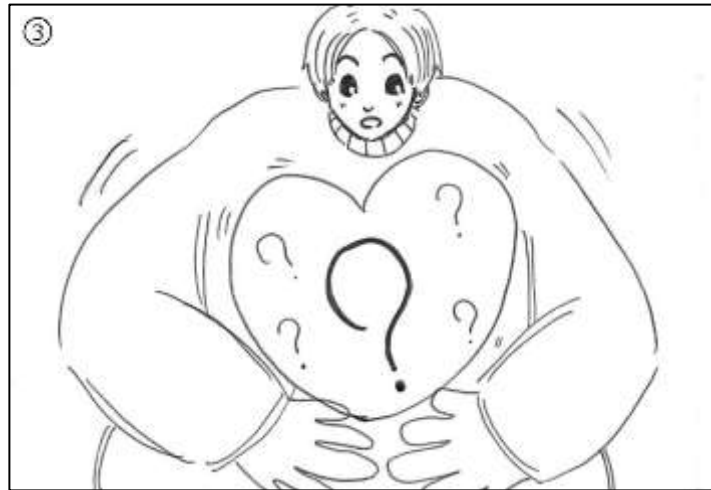
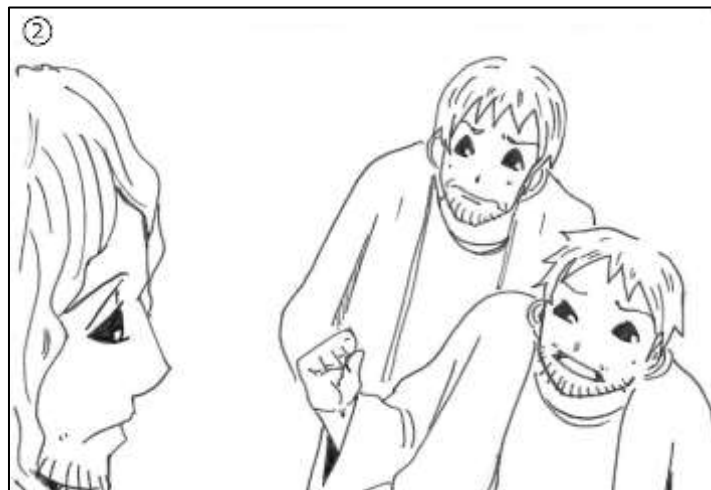
11月1日「素直な心で」マルコ 10・13～16

1. 大人が、子どもたちに「イエス様に祈ってもらおう!」と声をかけている。
2. 私たちは今日、教会に自分で来たのではなく、イエス様の祝福を受けるために連れてこられた。
3. 弟子が大人たちを、叱っている。
4. イエス様は怒って、弟子たちに「幼な子らをわたしの所に 来るままにしておきなさい。…」と言われた。
5. 子どもの心は、素直。
6. イエス様は子どもたちを抱き、祝福された。子どもの顔は、祝福に満たされ輝いている。



11月8日 仕える生き方 マルコ 10・35～45

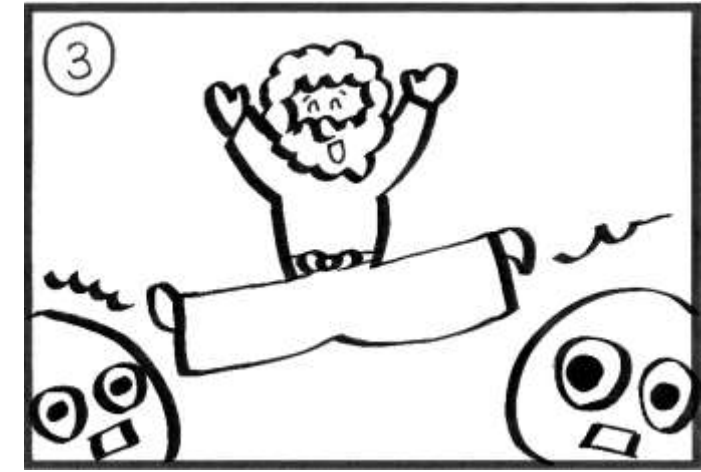
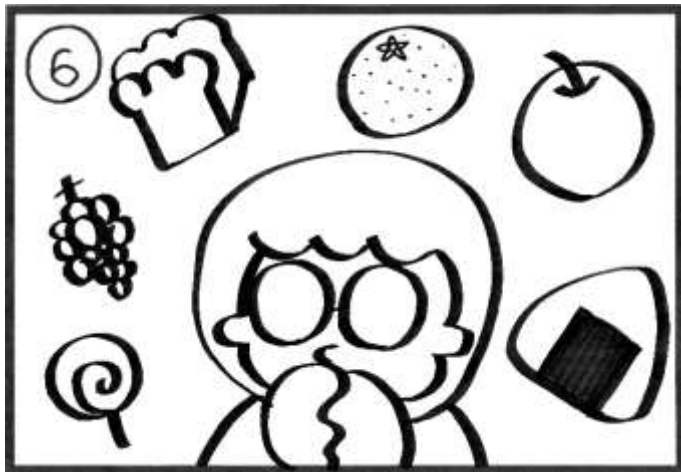
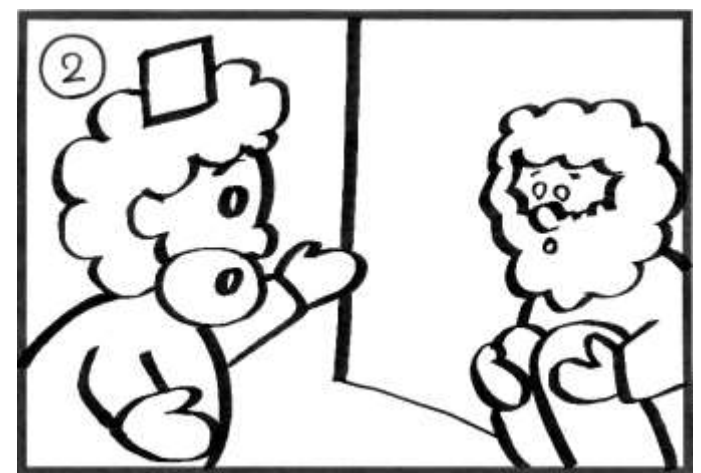
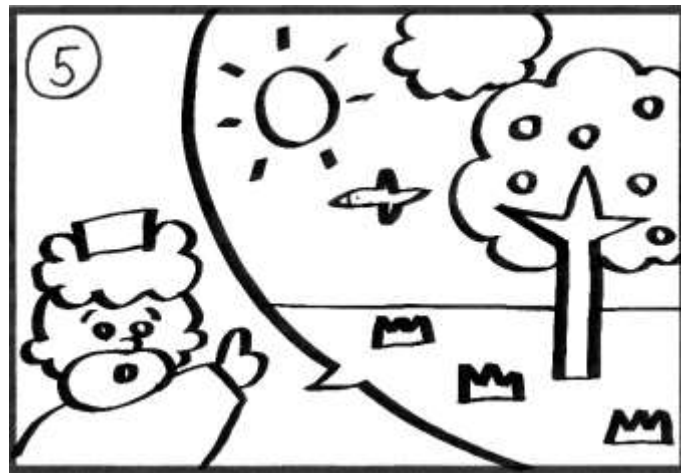
1. イエス様の弟子のヤコブとヨハネ。この二人は大変おもしろい兄弟です。
 2. イエス様が「栄光をお受けになるとき、ひとりをあなたの右に、ひとりを左にすわるようにしてください」。
 3. まず、イエス様が「栄光をお受けになるとき」とは、どういう時のことか考えてみましょう。それはイエス様が十字架につけられる時です。
 4. しかし、神を愛し人を愛して生きようとすれば、みんなはその中で傷ついたり、苦しい思いを必ず経験するはず。
 5. 神様はひとり子であるイエス様をこの世に送ってくださいました。
 6. 最後にイエス様は、偉くなりたいと思うなら、かえって仕える者となりなさいと言われています。
- ※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月15日 切なる信仰 マルコ 10・46～52

1. もちろんみんなは目が見えるかもしれませんが、それでもいいです。イエス様はみんなに聞いています。「わたしに何をしてほしいのですか」。さあ、みんなは何と答えるでしょうか？
2. この前に出て来たイエス様の弟子、ヤコブとヨハネも全く同じ質問をイエス様から受けました。「わたしに何をしてほしいのか」と。
3. 人間はとにかくいろんなことを願うものですが、自分が本当は何を望んでいるのかよくわかっていないことがあります。
4. バルテマイは自分がどうなりたいかを知っていました。
5. しかし、最後にイエス様は不思議なことを言われました。「行け、あなたの信仰があなたを救った」です。目が見えるようにしていただいたはずなのに、「救った」とは一体どういうことでしょうか。
6. バルテマイは確かに、イエス様こそ自分を救う方だと信じて、まっすぐにイエス様ご自身に求めました。

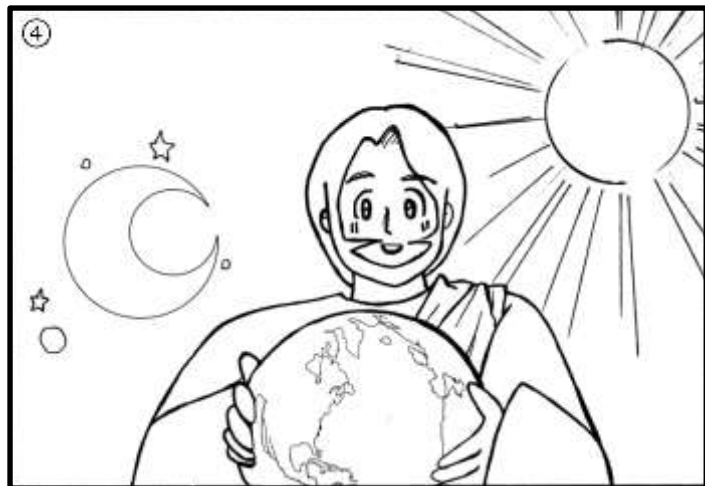
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月22日 「収穫は神の恵み」 使徒14・8～18

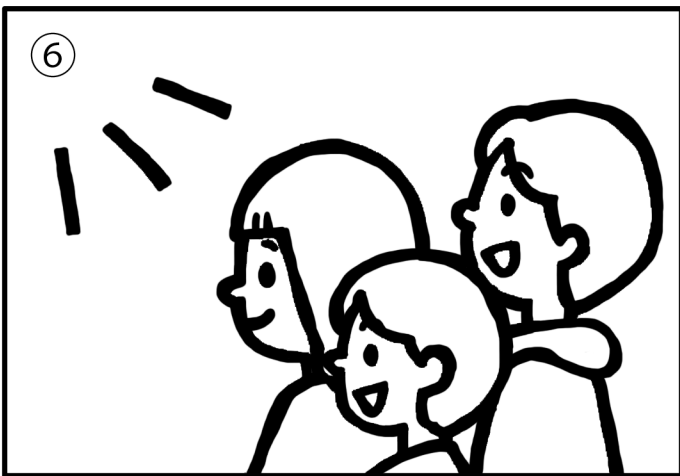
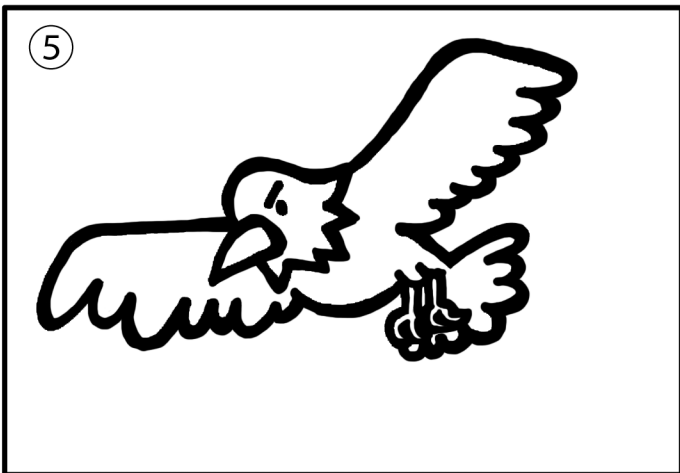
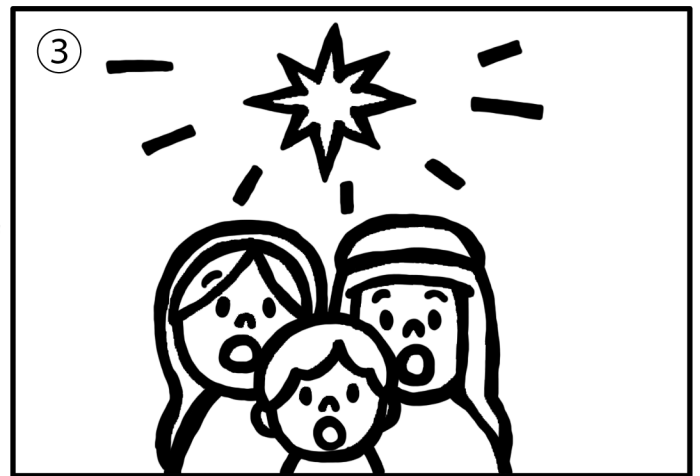
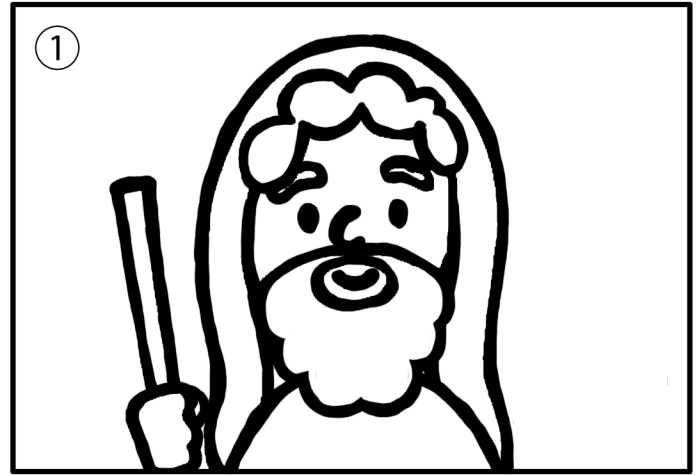
1. みなさんの好きな食べ物は何ですか？
2. ルステラで出会った足の不自由な人に大声で「自分の足で、まっすぐに立ちなさい」と言うパウロ。
3. 踊り上がって歩き出した彼を見て、驚く人々。
4. パウロとバルナバに雄牛数頭と花輪を持ってくるゼウス神殿の祭司たち。
5. 聖書の神様について語るパウロ。
6. 神様に感謝して食事をいただきましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



11月29日 預言されたメシヤ誕生 イザヤ 9・1～7

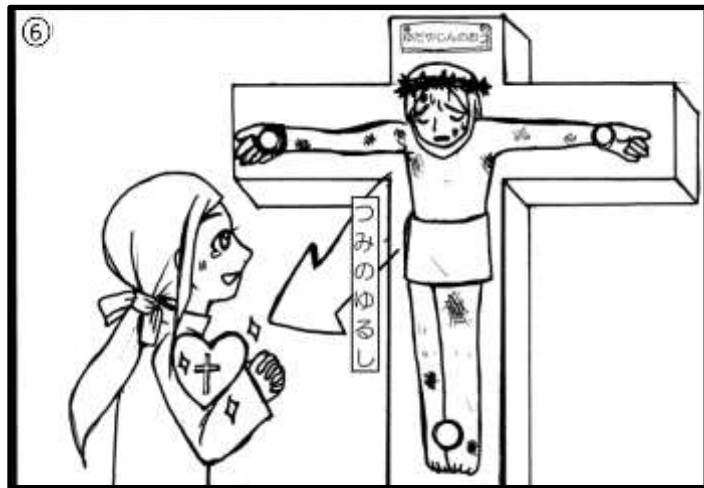
1. イザヤ書の預言の言葉。6節「ひとりのみどりごがわれわれのために生れた、ひとりの男の子がわれわれに与えられた。」生まれたての赤ちゃんや幼な子のことを「みどりご」と言うのです。
2. 「まつりごとはその肩にあり」・・・「まつりごと」というのは政治のことです。その赤ちゃんはやがて国を治める王様になる、という事です。王様になる赤ちゃん！
3. 「その名は、『霊妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君』ととなえられる。」その王様になる赤ちゃんは「不思議な助言者」です。「不思議」で私たち人間に生きる道を教えてくれる羊飼いのような方。
4. 「力ある神」です。イエス様です！
5. 「永遠の父、平和の君」。私たちをお父さんのように愛してくださり、本当の「平和」を与えてくださる王様。
6. 救い主であるイエス様は、力ある神様なのに、私たちと同じように小さな赤ちゃんの姿で来てくださいました。それは羊飼いのように私たちを愛して導き、本当の「平和」、神様の「平和」を与えてくださるためなのです！
救い主イエス様のご降誕を心から感謝しましょう！



12月6日 主を待ち望もう！ イザヤ40・27～31

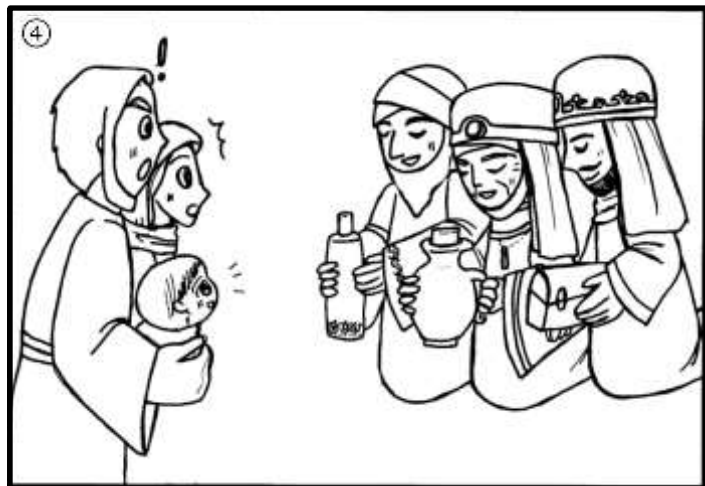
1. イザヤはBC750年頃に活躍した預言者です。
2. いつ戦争が起こるかわからない恐れに人々の心は傷ついていました。
3. 不安と苦しみ、暗やみの中にある人々にイザヤは光が照った、光が訪れたと予言をしたのです。
4. イザヤは時代を超えて、救い主誕生の予言をしているのです。
5. 「皆さんはゆうゆうと空高く飛ぶ鷲を知っていますか？」とイザヤは人々の目を空高くに向けさせました。
6. わたしたちも、救い主を待ち望もう！

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



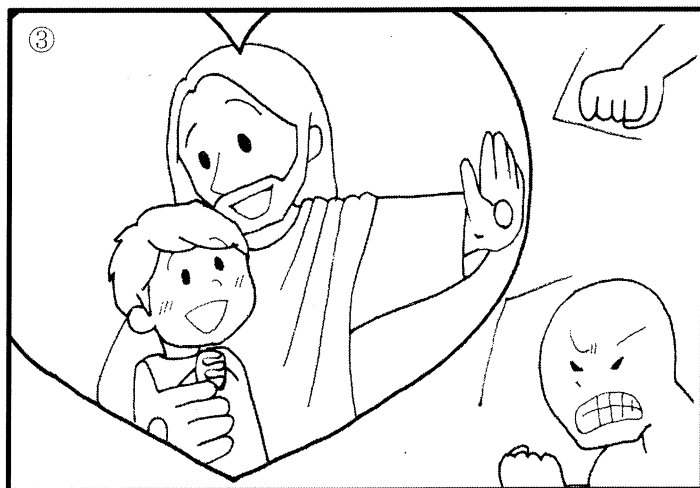
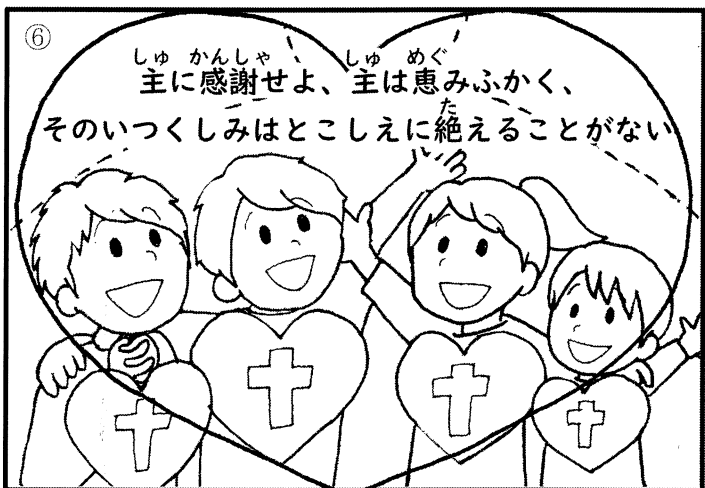
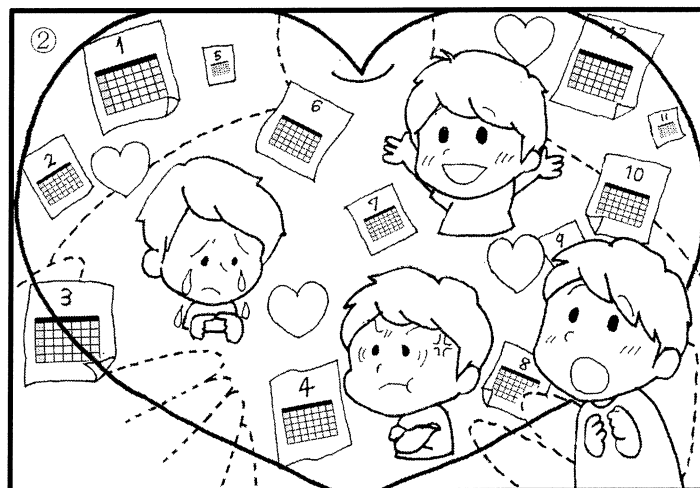
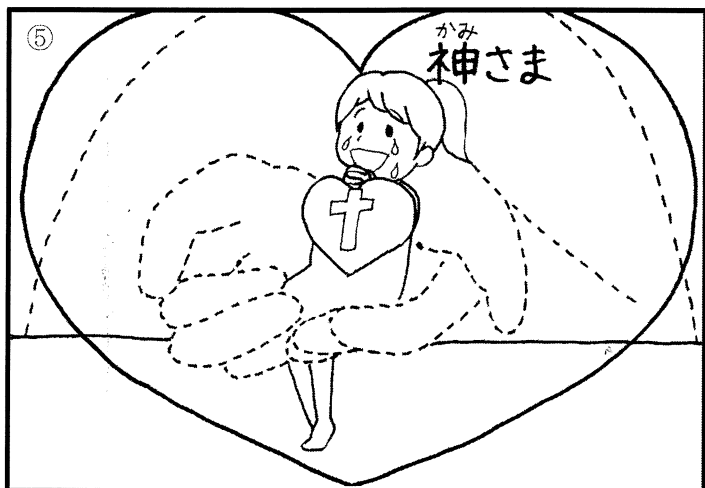
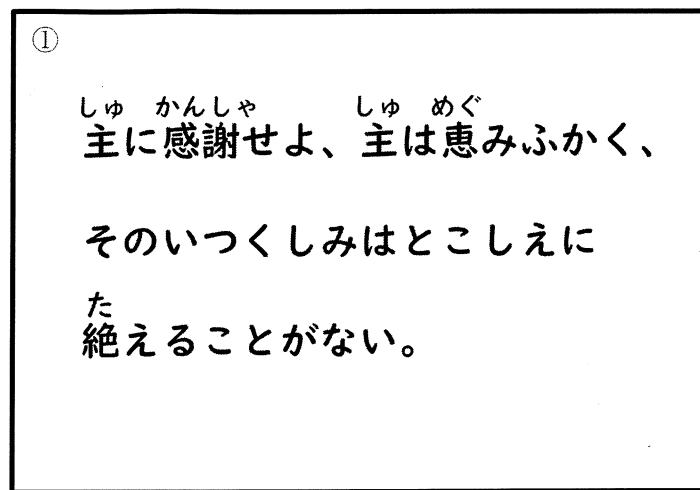
12月13日 神様とマリヤを信じて マタイ1・18~25

1. ヨセフは夜も寝られないくらい悩んでつらい気持ちでいました。結婚の約束をしていたマリヤのお腹に赤ちゃんがいることがわかったのです。そしてその赤ちゃんのお父さんはヨセフではありませんでした。
2. ヨセフの夢に主の使いが現れて言いました。
3. 旧約聖書のイザヤ書に預言されていたことが、そのとおりになったのです。インマヌエルとは神様がわたしたちといっしょにいてくださるという意味です。
4. ヨセフは目が覚めるとマリヤを妻として迎えました。
5. 神様は聖霊によってマリヤに赤ちゃんを与えることができる方。人間には無理でも、神様にはできないことがない。
6. わたしたちを救うために、神様がイエス様を送ってくださったのです。罪をゆるしてくださいイエス様を待ち望んでクリスマスを迎えましょう。そして罪をゆるしてくださいイエス様のために何ができるかを考えてみましょう。



12月20日 わたしたちの王、イエス様 マタイ 2・1～12

1. 東の国からきた博士たちが、ヘロデ王を訪ねてやってきました。ヘロデ王は話を聞いてドキっとし、とても心配になりました。学者たちは旧約聖書から、救い主キリストはベツレヘムに生まれることを突き止めました。
2. ヘロデは、後から押みに行くからその幼子のことを詳しく調べてほしいと伝えて博士たちを送り出しました。
3. 東の博士たちは、星に導かれてイエス様のいる家を見つけました。
4. 博士たちは、赤ちゃんイエス様の前にひれ伏して礼拝したのです。王様にささげる贈り物にふさわしい三つの贈り物を持ってきました。
5. 博士たちは夢で「ヘロデのところに帰るな」と言われたので別の道から自分の国へ帰りました。ヨセフの夢にも主の使いが現れて「ヘロデが殺そうとしている」と教えたので、家族全員でエジプトに逃げました。ヘロデ
6. クリスマスは、わたしたちの王様となってくださったイエス様を礼拝する日です。自分が王様になっていないかもいうちど自分の心を点検してみましょう。



12月27日「主に感謝しよう！」 詩篇118・1～6

1. 主に感謝せよ、主は恵みふかく、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
2. 1年、どんな時も私たちをいつくしむ神様。それに気づく男の子。
3. 主が味方になってくださる。
4. 悩みの中で神様を呼び求める女の子。
5. 救われて、イエス様が救い主であると告白している女の子。
6. みんなで神様に感謝と賛美をささげている。